

	コード	名	称	区分	コード	名	称
事業名	1109	防災関係経費		会計	01	一般会計	
				款	02	総務費	
				項	01	総務管理費	
基本 施策	15	自然災害等への十分な備えをする		目	20	防災費	
				細目	153	防災対策経費	
行革大綱の重点事項番号				細々目	01	防災関係経費	
担当部課	コード	750100		担当者 氏 名	濱村 昭	連絡先	52 - 1112 (内線)
	名 称	青山振興課					

事務事業の概要 (Plan)

対象(誰を、何を)		青山支所管内の市民		※対象件数
成果(どうする)		災害が予想される場合又は発生時に正確な情報を伝達することにより、被害等を最小限にとどめる。		
根拠法令・要綱等		伊賀市防災用行政無線の設置及び管理に関する条例		
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度		
H21 事業 内容	防災用行政無線の維持及び保守点検			
社会情勢 の変化等	アナログからデジタルへの移行も含め、防災用情報システムの検討および構築が早急に必要とされている。			

整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

1 建設用地	
2 建設面積 (延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

1 運営主体	
委託先	朝日電気工業株式会社
2 配置人員	1 人
3 年間運営費	604 千円
4 市内の 類似施設	

事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

活動 指標	指標名	単位	実績値		目標値	
			H20	H21	H22	H23
			目標	23	目標	23
	移動系防災行政無線点検台数	台	実績	23	実績	23

成果 指標	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
				H20	H21	H22	H23
				目標	100	目標	100
	防災行政無線稼働率	防災行政無線の保守管理実施により支障なく使用できた率	%	実績	100	実績	100
				目標		目標	
				実績		実績	

投入 コスト			H20 決算	H21 決算	H22 当初予算	H23 当初要求
	直接事業費計 (A)		(千円) 1,919	(千円) 1,945	(千円) 2,021	(千円) 1,946
	A の 財 源 内 訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
	一般財源		1,919	1,945	2,021	1,946
	事業投入人件費 (B)		0.5 人 3,600	0.5 人 3,600	0.5 人 3,600	0.5 人 3,600
	フルコスト(A)+(B)		5,519	5,545	5,621	5,546

事務事業の評価 (Check)

判断の基準(該当項目に○をつけてください)			備考欄(特記事項)
必要性	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業	○	
	個人の力だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業		
	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第3者にも利益が及ぶ事業		
	事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業		
	市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業		
	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業		
	国や県、民間が同様のサービスを提供している事業		
	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業	○	
	民間のサービスだけでは市域全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業		
	受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業		
有効性	事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業		【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】
	【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】		
達成度	財政状況を考慮し、事業を休廃止した場合、市民生活への影響が大きい事業		【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】
	【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】		
効率性	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。		○
	基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高サービス水準や対象を見直す余地がある。		
達成度	当初設定した計画を	100%	【計画に遅れが生じている場合、改善策】
	予算の繰越の有無	無	
達成度	【予算の繰越がある場合、繰越の種別】		
効率性	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。		
	基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。		
	【事業名】		
	受益者負担を求めることができる事業である。		
達成度	全体コストにおける負担構成は適正である。		
	コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。		

昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況

改善策	保守点検契約の一括化による経費の削減に努めると共に、市としての一体的な整備計画が必要である、。
昨年度の 取組状況	【状況】 計画のとおり進んでいる
	【詳細】
	当初の計画どおり全台数の保守点検を実施した。

今後の方向性 (Action)

担当課長氏名	藤原 四郎
事業の方向性	【方向性】 現状維持
	【理由】
	これまで同様、防災用行政無線の維持を主眼に保守点検を継続実施する。
現時点における 課題、その他	一部地域から要望された戸別無線機の貸与について、予算確保できないため滞っている。
課題、その他に 対する改善策 (いつまでに、何を、どうする)	災害発生時に備え、全市的に早急な統一的情報システムの構築が望まれるなかで、現状の機器の運用を整理償却も含めて検討する必要があるが、当面は現状の機器の維持に努める。。